



## ミニ無限大発刊にあたって（高橋広報委員長より）

このたび新しく「ミニ無限大」を発刊することになりました。「無限大」は市立岸和田市民病院の院内報で年に1回発行しており、主に職員の人事異動を紹介する役目を担っています。もちろんこれも大切な情報ですが「院内報」としてはもっと職員同士のコミュニケーションを活発にする役割があると考えます。もっと気軽に、もっと身近に利用していただける院内情報誌が作れないかと考え、「ミニ無限大」を作成しました。皆様にぜひ活用していただきたいと思ひます。



## 釣り医師日誌（ローテート 川本医師より）

2017年10月初旬、耳鼻科の先生方、西尾医師、田村医師、他研修医で和歌山に船釣りに行った1例を簡単な考察を加え報告します。

天気にも恵まれ絶好の釣り日和。西尾医師は昨日フィッシングマックスで購入した1万2980円のロッドをもち、意気揚々と船に乗り込みました。出航後わずか5分で研修医の竿にHITが。鯖が釣れました。幸先いいスタートです。その後、山田医師にも大きなHITが。真鯛です。50cm程度の真鯛が釣れました。これは大きい。その後も皆次々とHITする中、一向に釣れるきざしが見えない西尾医師。周囲にも緊張が走る中、遂に西尾医師のフィッシングマックスで購入した1万2980円の竿にHITが。これは大きい。大きくしなる竿。西尾医師も最後の力を振り絞ります。周囲にも緊張が走る中、他研修医から「西尾ちゃん糸が絡まってるわ」の声が。西尾医師「そういうのはいらない。」その後も西尾医師の竿にはHITなく釣りは終了。頑張れ西尾医師次があります。

合計20匹の鯖、鰹、真鯛が釣れました。その後、山田医師の家で魚は美味しく頂きました。大変有意義な1日でしたね。やはり、ビギナーは竿は船頭に借りるのがいいのかもしれませんが。以上、稀有な1例を経験したのでその臨床経過と文献的考察を踏まえて報告しました。

